

入試年度	2026 年度
専攻	仏教学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>浄土学、仏教学、仏教文化の各分野における重要事項に関して、基本的な知識・理解があるかどうかを問うものである。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>浄土学、仏教学、仏教文化の各分野における重要事項に関して、以下の観点に基づいて採点する。</p> <p>①基本的な知識・理解があるか</p> <p>②理解している内容を的確な日本語で表現できているか</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	仏教学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月)
試験科目	英語
<p>〈出題の意図〉</p> <p>本設題 1. 設題 2. は、いずれも、大学院において仏教学研究を進めるにあたり、英語で記載された仏教関連文献を適切に読み取り、研究に活用できる能力を有しているかを確認することを目的とする。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>設題 1 では、仏教を題材とした英文の読解に際し、仏教の基本的概念が英語で表現された場合に、その内容を正確に理解し、対応する仏教概念と適切に結び付けて把握できているかを評価した。</p> <p>設題 2 では、仏教を題材とした英文の読解に際し、記述全体の構造や位置づけを俯瞰的に把握し、自身の知識と正しく関連付けることができているかを評価した。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	仏教学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月)
試験科目	漢文
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程入試として、六度（布施・捨身）を主題とする平易な本生譚を用い、基礎的漢文読解力と仏教語彙理解を段階的に測定することを目的とした。9月は帝釈試験譚、2月は捨身飼虎譚で、物語構造が明確かつ短文で、学部段階の基礎力確認に適する。仏教学の専攻差に左右されず取り組め、対話文・叙述文の理解、因果観・菩薩道の把握を総合的に評価できる文量と難度とした。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経典名：物語の内容から経典名が類推できるか。 ・ 仏教語彙：菩薩・布施・泥洹・天帝釈・捨身などの理解。 ・ 内容把握：①帝釈の試験と布施誓願、②捨身飼虎の展開。 ・ 漢文法：対話表現・因果表現・為 A 所 B・願文の理解。 ・ 全体：逐語訳に偏らず、菩薩行の意義を踏まえた自然な訳。 	

入試年度	2026 年度
専攻	文学専攻 文学(日)
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>問題一：古文を正確に読む力、古典作品に対する知識を測ることを意図している。</p> <p>問題二：文学史的知識、古典作品への理解度を確認し、論理的な思考力を測ることを意図している。</p> <p>問題三：翻字の能力を測ることを意図している。</p> <p>問題四：基本的な漢文の読解力を測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>省略</p>	

入試年度	2026年度
専攻	文学専攻 文学(中)
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>(1) 中国古典・現代文学史の基礎的知識量と、説明に要する論述能力を測ることを意図している。</p> <p>(2) 中国古典・現代文学の文献を正確に読解する能力と、適切な日本語へと翻訳する能力を測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>(1) 中国古典文学史の基礎的知識を有しているか、要点を押さえて正確に説明できているかを評価する。</p> <p>(2) 中国現代文学史の基礎的知識を有しているか、要点を押さえて正確に説明できているかを評価する。</p> <p>(3) 中国古典文学分野では、文言文を読むために必要な最低限の文法事項を把握しているか、文の構造をとらえて日本語訳を作ることができるかを評価する。</p> <p>(4) 中国現代文学分野では、現代中国語文を読むために必要な最低限の文法事項を把握しているか、文の構造をとらえて日本語訳を作ることができるかを評価する。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	文学専攻 文学(英)
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>(1) 英米文学・英語学に関する英語で書かれた文献(書籍、論文等)を正確に理解し、論理的に思考し、読み解く力を測ることを意図している。</p> <p>(2) 英米文学・英語学に関する専門用語に関する基礎知識が身についているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>(1) 英語で書かれた文献を正しく理解し、英文が何を意図しているかを的確に提示できているかを評価します。</p> <p>(2) 各領域における専門用語を正しく理解し、説明が正確になされているかを評価します。</p>	

入試年度	2026年度
専攻	文学専攻 文学(日)
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月)
試験科目	漢文
<p>〈出題の意図〉</p> <p>基礎的な漢文の白文を訓点と送り仮名を補いつつ書き下し文にし、正確に理解して現代語に訳する能力をはかる。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	文学専攻 文学(英)
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月)
試験科目	英語
<p>〈出題の意図〉</p> <p>大学院で英米文学、英語学、あるいは英語教育学などを学ぶために必要な英語力およびそれらの分野に関する基礎的な知識をどの程度持っているのかを見ることが出題の意図である。英語で書かれた学術論文を素材文として使用しており、それを正確に読み取れているかどうかを見る問題となっている。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>出題される素材文が英米文学、英語学、あるいは英語教育学などの分野に関する英語で書かれた学術論文となっている。英語力があるだけでは対処できない問題となっており、大学院課程で学ぶことになる専門的な知識がある程度備わっているかが問われる問題となっている。また、英語で書かれた学術論文を正確に理解した上で、分かりやすい表現で日本語訳できているかどうかは採点のポイントとなる。つまり、英語読解能力、専門知識、および日本語表現能力が問われることになる。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	歴史学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程において学修するにあたり、歴史学専攻がカバーする領域の学問に関する基礎的な知識が備わっているか、また、史資料を適切に解釈する力が備わっているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>基礎的な知識を正確に把握しているか、史資料を適切に解釈できているかを評価する。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	歴史学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程において学修するにあたり、中国史に関する基礎的な知識が備わっているか、漢文あるいは現代中国語を正確に読解する力が備わっているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>基礎的な知識を適切に把握しているか、漢文あるいは中国語を正確に読解できているかを評価する。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	歴史学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程において学修するにあたり、朝鮮史に関する基礎的な知識が備わっているか、朝鮮語を正確に読解する力が備わっているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>基礎的な知識を適切に把握しているか、朝鮮語を正確に読解できているかを評価する。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	歴史学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月) 大学院留学生修士課程(9月・2月) 大学院修士課程(通信教育課程)(9月・2月)
試験科目	専門
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程において学修するにあたり、西洋史に関する基礎的な知識が備わっているか、西洋史に関する英語論文を正確に読解する力が備わっているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>基礎的な知識を適切に把握しているか、英語論文を正確に読解できているかを評価する。</p>	

入試年度	2026 年度
専攻	歴史学専攻
課程	修士課程
入試方式	大学院一般修士課程(9月・2月)
試験科目	英語
<p>〈出題の意図〉</p> <p>修士課程において学修するにあたり、英語で書かれた文章の内容を正確に理解できているか、また、文法的に正しく英語を日本語に翻訳できる力が備わっているかを測ることを意図している。</p> <p>〈解答例/採点のポイント〉</p> <p>文章の内容を正確に理解できているか、文法的に正しく翻訳できているかを評価する。</p>	